

概要 食品衛生, 居住衛生, 動物愛護等市民に身近な生活衛生対策を推進する。

総合評価

C

平成15年の本市内食中毒発生件数は, 対前年比16%減少しているものの, 全国の発生件数も14%減少しており, ほぼ全国並みの水準となっているため, 客観指標評価はどちらとも言えない。市民生活実感評価も同様に, どちらとも言えない評価であり, 両評価を総合的に判断し, 施策の目的はそこそこ達成されていると評価する。

この施策の客観指標評価

客観指標総合評価: C

指標名とその前年値, 現在値, 目標値, 達成度

評価

市内の食中毒発生件数(件)	19	16		C
---------------	----	----	--	---

この施策に関する市民生活実感評価

保健所などによる業者への監視や指導があるので, 食品や住まいの衛生などに不安を感じることはない。



答a: そう思う	21	5.6%
答b: どちらかというと思う	74	19.7%
答c: どちらとも言えない	135	35.9%
答d: どちらかというと思う 思わない	87	23.1%
答e: そう思わない	59	15.7%
有効回答数	376	
市民生活実感評価		C

<参考> この施策実現のための主な事業

事業名

- 営業関係(環境)
- 相談業務委託
- 建築物衛生(ビル衛生管理)
- そ族昆虫駆除対策
- 家庭用品衛生対策
- 飲料水衛生管理指導
- 環境衛生対策補助金
- 各種事業助成(京都府生活衛生営業指導センター研修活動事業補助金)
- 食品営業許可・監視指導
- 食鳥検査
- 狂犬病予防
- 犬・猫の不妊手術
- 牛海綿状脳症対策

京都市中央斎場

京都市深草墓園

京都市共葬墓地